

一般財団法人日本ドッジボール協会（本部・東京都港区、会長・馳浩）は、2017年9月29日-10月1日にマレーシアで開催される、2018WDAワールドカップのアジア・パシフィック予選に招集するマルチボール日本代表選手と日本代表選手団役員を下記の通り決定しました。

なお、出場する国と地域（NF）は、日本の他、開催国のマレーシア、オーストラリア、ブルネイ、香港、インド、イラン、パキスタン、シンガポールの計9チームとなっており、上位3チームが2018年にアメリカで開催されるワールドカップに出場となります。

また、2018WDAワールドカップは開催国のアメリカ、前回優勝のイングランドと、アジア・パシフィック予選、ヨーロッパ予選、アメリカ大陸予選、アフリカ予選の上位チームの計10チームで世界一を決定します。

#### 【マルチボール男子日本代表】

選手番号	氏名	年齢	居住地	備考
1	吉田 隼也	36	東京都	監督兼任、16日本代表
2	小松 裕也	25	千葉県	16日本代表
3	篠原 謙生	19	千葉県	16日本代表
4	渡邊 翔	30	山梨県	14日本代表
5	渡邊 卓	28	山梨県	トレーナー兼任
6	持田 祐	26	千葉県	
9	原 敦也	20	愛知県	
10	大石 茂実	25	山梨県	16日本代表

※備考欄の『日本代表』については、ADC主管のアジアカップ招集の代表選手を指します

#### 【日本代表選手団役員・スタッフ】

役職	氏名	備考
団長	京極 努	日本協会理事長
監督	吉田 隼也	選手兼任
トレーナー	渡邊 卓	選手兼任
総務	渡邊 翔	選手兼任
庶務	渡邊 泰香	